



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



調査員記入欄

都道府県名				保健所名			
地区番号				単位数番号	世帯番号		

2017年社会保障・人口問題基本調査

生活と支え合いに関する調査

【個人票】

2017（平成29）年7月1日

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984 内線4454, 4450

<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- 普段住んでいる同じ世帯の人で18歳以上の全員の方は、もれなく記入してください。出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、不在の期間が3か月未満なら、普段住んでいる人に含めます。
- 原則としてご本人が記入してください（2017(平成29)年7月1日現在で記入してください）。
- 世帯の18歳以上の方の人数を、調査員にお申し付けください。
- 病気、介護を必要としているなどの理由でご本人が記入できない場合は右の枠にチェックをいれ、そのまま回収用の封筒に入れてください。 →
- 回答の仕方は、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、（ ）や に必要な事を書きこむものがあります。
- 回答の仕方がわからないときは、調査員におたずねください。

あなたの健康や医療・介護・年金のことについておたずねします。

問1 あなたの現在の健康状態はいかがですか（〇は1つ）。

1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない
------	--------	-------	-----------	--------

問2 あなたには、過去6か月以上にわたって、周りの人が通常おこなっているような活動について、あなた自身の健康上の問題による制限がありましたか（〇は1つ）。

1 非常に制限があった	2 制限はあったがひどくはなかった	3 全く制限はなかった
-------------	-------------------	-------------

問3 長生きすることは良いことだと思いますか（〇は1つ）。

1 とてもそう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 全くそう思わない
-----------	----------	-------------	------------

問4 次の（1）～（6）の質問について、6月のあなたの気持ちはどのようでしたか（〇はそれぞれ1つ）。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
（1）まわりの物事に神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
（2）何かに絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
（3）そわそわ落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
（4）気分が沈み込んで、何が起ころっても 気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
（5）何をするのも面倒くさいと感じた	1	2	3	4	5
（6）自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問5 あなたは、過去1年間に、病院や診療所での受診や治療が必要と思われるほどの病気やケガをしましたか。

1 した	2 しなかった
------	---------

（付問1）その際、実際に病院や診療所を受診し、治療を受けましたか。

1 つねに受診・治療をした	2 受診・治療をしなかったことがある
---------------	--------------------

（付問2）その理由は何ですか（〇はいくつでも）。

1 お金が払えなかったから	
2 近くに病院・診療所がなかったから	
3 仕事など多忙で時間がなかったから	
4 その他の理由（具体的に	）

問6 あなたは過去1年間に、職場や学校での健診（人間ドックを含む）、自治体の健診（ガン検診や40歳以上の方の基本健康診査）のいずれかを受診しましたか。

1 受診した	2 受診しなかった
--------	-----------

問7 20歳以上60歳未満の方で公的年金を受給していない方におたずねします。
あなたの公的年金への加入状況をお答えください（〇は1つ）。

1 国民年金第1号被保険者（自営業者や学生等）
2 国民年金第2号被保険者（会社員や公務員等）
3 国民年金第3号被保険者（会社員や公務員等の配偶者）
4 公的年金に加入していない（加入手続きを行っていないため）
5 自分がどの公的年金に加入しているのか、わからない

（付問）国民年金第1号被保険者の方におたずねします。

過去1年間に、免除・猶予された場合を除き、国民年金の保険料を納めなかったことがありますか。ある場合、納めなかった期間を記入してください。

1 ない（免除・猶予を含め、すべて納めた）	2 ある	納めなかった期間（ ）か月
-----------------------	------	------------------------------------

問8 あなたの介護経験についておたずねします。仕事での介護経験は除いてお答えください。

（1）現在、どなたかの介護をしていますか。している場合、それはどなたですか（〇はいくつでも）。

1 している 2 していない	1 自分の親	2 配偶者の親	3 配偶者	4 子ども
	5 祖父母	6 きょうだい	7 親戚	8 その他

（2）以前、（1）で介護をしていると答えた相手のほかに、どなたかの介護をしたことがありますか。ある場合、それはどなたですか（〇はいくつでも）。

1 ある 2 ない	1 自分の親	2 配偶者の親	3 配偶者	4 子ども
	5 祖父母	6 きょうだい	7 親戚	8 その他

問9 40歳以上の方におたずねします。

あなたが寝たきりになった場合、希望する介護場所はどこですか（〇は1つ）。

1 介護保険の施設	（付問）どなたから介護を受けたいですか。 （〇はいくつでも）	
2 有料老人ホームなどの高齢者専用住宅		
3 病院などの医療機関		
4 自宅（子どもの自宅も含みます）		
5 その他 （具体的に ）		
	1 配偶者	5 親・きょうだい・親戚
	2 子ども	6 分からない
	3 子どもの配偶者	7 その他 （具体的に ）
	4 介護ヘルパー	

あなたの働き方についておたずねします。

問10 あなたは現在、収入をとまなう仕事をしていますか（〇は1つ）。

1 仕事をしている（休業、休職中を含みます。学生のアルバイトは除きます）	}	→	問11の AおよびBへ
2 仕事をしていない（仕事を探している）			
3 仕事をしていない（仕事を探していない、または、学生である）			

(付問) 仕事の経験	
1 これまでに一度も収入をとまなう仕事をしたことがない	→ 問15へ
2 これまでに収入をとまなう仕事をしたことがある (学生のアルバイトは除きます)	→ 問11の AおよびCへ

問11 あなたの卒業後（A）と現在（B）もしくは最後（C）の仕事について（1）仕事の内容、（2）勤めか、自営かの別、（3）勤め先での呼称（呼び名）、（4）勤め先の規模、官公庁か、について 下記よりそれぞれ あてはまるものを選び、その番号を記入してください。

- ・卒業後（A）と現在（B）もしくは最後（C）が同じ仕事の場合でも、繰り返し記入してください。
- ・2つ以上の仕事をしていただ方は、主な仕事についてお答えください（学生のアルバイトは除きます）。

	A. 学校を卒業後最初についた仕事	B. 現在の仕事	現在、収入をとまなう仕事をしていない方 →	C. 最後に就いていた仕事
(1) 仕事の内容	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
(2) 勤めか、自営の別	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
(3) 勤め先での呼称（呼び名）	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
(4) 勤め先の規模・官公庁の別	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>

(1) 仕事の内容（あなたが職場で具体的にしていた主な業務や作業）		
1 管理的職業	2 専門的・技術的職業	3 事務的職業
4 販売の職業	5 サービスの職業	6 保安の職業
7 農林漁業の職業	8 生産工程の職業	9 輸送・機械運転の職業
10 建設・採掘の職業	11 運搬・清掃・包装等の職業	12 その他（ の をする）

(2) 勤めか 自営か の別		
1 会社・団体の役員	2 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない者）	3 1月以上1年未満の契約の雇業者
4 日々又は1月未満の契約の雇業者	5 自営業（雇人あり）	6 自営業（雇人なし）
7 家族従業者（自家営業の手伝い）	8 内職	9 その他

(3) 勤めの方のみ： 勤め先での呼称		
1 正規の職員・従業員	2 パート	3 アルバイト
4 労働者派遣事業所の派遣社員	5 契約社員・嘱託	6 その他

(4) 勤めの方のみ： 勤め先の規模・官公庁の別		
1 1～4人	2 5～29人	3 30～99人
4 100～299人	5 300～499人	6 500～999人
7 1000～4999人	8 5000人以上	9 官公庁

問12から問14は、現在、仕事をしている方のみにうかがいます。
 該当されない方は、問15にお進みください。

問12 (1) 先月、あなたは収入をとまなう仕事を何日しましたか。 (月) 日
 (2) 先週、あなたは収入をとまなう仕事を何時間しましたか。
 (残業時間も含めてお答えください。) (週) 時間

問13 あなたの、先週の仕事時間についておたずねします。交代制勤務など就労時間が一定でない場合は、
 もっとも多いパターンについてお答えください。
 (1) あなたは、仕事に行くために何時ごろに家を出ましたか。
 在宅で仕事をされている方は、何時ごろから仕事を始めましたか。 時ごろ
 (2) あなたは、仕事から帰ってくると何時ごろに家に着きましたか。
 在宅で仕事をされている方は、何時ごろ仕事を終えましたか。 時ごろ
 (0時から23時の範囲でお答え下さい)

問14 あなたの仕事と家族の関係についておたずねします。
 次の問について、もっとも実態に近いと思う番号に○をつけてください。

	あてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(1) 仕事が原因で家族と一緒に過ごす時間が十分取れないでいる	1	2	3	4
(2) 家族のあれやこれやで思うように仕事に時間を配分できない	1	2	3	4
(3) 家事や育児で疲れてしまい、仕事をやろうという気持ちにならない	1	2	3	4

あなた自身のことについておたずねします。

問15 あなたのことについておたずねします。あてはまるものに○をつけ、カッコ内を記入してください。

(1) 性別	(2) 出生年月	(3) 世帯主とあなたとの関係
1 男性	1 明治 2 大正 () 年	1 世帯主本人 2 配偶者 3 きょうだい 4 親
2 女性	3 昭和 () 月 4 平成 5 西暦 生まれ	5 配偶者の親 6 子 7 子の配偶者 8 孫
		9 孫の配偶者 10 祖父母 11 その他の親戚 12 その他 ()

問16 あなたの婚姻状況についておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

1 未婚	2 配偶者あり	3 死別	4 離別
------	---------	------	------

(「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。)

問17 あなたの、ご兄弟姉妹についておたずねします。兄弟姉妹それぞれのご存命の方の人数を記入してください。

兄 () 人	姉 () 人	弟 () 人	妹 () 人	あなたを含めて合計 () 人
------------	------------	------------	------------	--------------------

(いらっしゃらない場合は「0」人と記入してください)

問18 あなたが(1)最後に通った(あるいは通っている)学校はつぎのどれにあたりますか(○は1つ)。また(2)その学校の卒業の有無、(3)その時期を記入してください。

(1) 最後に通った(通っている)学校	(2) その学校の卒業の有無	(3) その学校を卒業・退学した年
1 小・中学校(尋常小学校、高等小学校、新制中学校) 2 高校(旧制中学校、旧制実業学校、新制高校) 3 短大・高専(旧制高校、新制短大・高専) 4 大学・大学院(旧制・新制) 5 その他(専修学校、専門学校)	1 卒業した 2 退学した 3 在学中	1 明治 2 大正 () 年 3 昭和 4 平成 5 西暦

問19 あなたの生活についておたずねします。5年前に比べて、現在の生活はどのようになっていますか。

(1) から (4) について、あてはまるものに○をつけてください(○はそれぞれ1つ)。

	(1) 生活水準	(2) 健康状態	(3) 仕事の状況	(4) 収入
5年前の状況と比べた現在の状況	1 2 3 4 5 かなり良くなった 良くなった ほとんど変わった ほとんど変わらない 悪くなった 悪くなった かなり悪くなった	1 2 3 4 5 かなり良くなった 良くなった ほとんど変わった ほとんど変わらない 悪くなった 悪くなった かなり悪くなった	1 2 3 4 楽になった ほとんど変わった 厳しくなった 現在働いていない 5年前、またはいない	1 2 3 増えた あまり変わらない 減った

問20 (1) あなたの暮らし向きと、あなたの生活費用の担い手についておたずねします。
 ((1)は〇は1つ。(2)はあてはまるものすべてに〇をつけてください。)

	(1) あなたの暮らし向き	(2) あなたの生活費用の担い手		
現在	1 大変ゆとりがある 2 ややゆとりがある 3 普通 4 やや苦しい 5 大変苦しい	1 自分 4 祖父母 7 子ども 10 その他	2 父親 5 きょうだい 8 その他の親戚	3 母親 6 配偶者(夫または妻) 9 公的支援
最初の仕事を 就いたあと	1 大変ゆとりがあった 2 ややゆとりがあった 3 普通 4 やや苦しかった 5 大変苦しかった	1 自分 4 祖父母 7 子ども 10 その他	2 父親 5 きょうだい 8 その他の親戚	3 母親 6 配偶者(夫または妻) 9 公的支援
15歳の頃	1 大変ゆとりがあった 2 ややゆとりがあった 3 普通 4 やや苦しかった 5 大変苦しかった	1 自分 4 祖父母 7 公的支援	2 父親 5 きょうだい 8 その他	3 母親 6 その他の親戚

(2) あなたが15歳の頃に、あなたの世帯は生活保護を受けていましたか(〇は1つ)。

1 受けていた	2 受けていなかった	3 わからない
---------	------------	---------

問21 昨年1年間のあなたの収入(税・社会保険料を引いた後の手取りの金額)についておたずねします。
 収入がある場合は、金額を右欄に記入してください。

1 収入あり	→	昨年1年間のあなたの収入 (税・社会保険料を引いた後の 手取りの金額)	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">億</td> <td style="text-align: center;">千</td> <td style="text-align: center;">百</td> <td style="text-align: center;">十</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> 万円						億	千	百	十	-
億	千	百	十	-									
2 収入なし													

- ・仕事からの収入、利子、配当、家賃・地代の収入、年金などの社会保障給付・手当、仕送りを含みます。
- ・サラリーマン、パート、アルバイトによる収入(給与所得)には、ボーナスは含みますが退職一時金は含みません。
- ・給与所得以外の収入は、収入の総額から事業などの必要経費、税・社会保険料を引いた額をお答えください。

問22 あなた自身について、次の各項目にあてはまるものに〇をつけてください。

	あてはまる	あてはまらない	
		金銭的理由	必要でない
(1) 病気・ケガ・死亡などに備える保険(生命保険、傷害保険など)に加入している	1	2	3
(2) 仕事用のスーツがある	1	2	3
(3) 携帯電話(スマートフォンを含む)を持っている	1	2	3
(4) 年に一回は、泊りがけの旅行に行くことができる	1	2	3
(5) 家族のためでなく、自分で使えるお金がある	1	2	3

あなたの、家族や社会との関係についておたずねします。

問23 あなたはふだんの程度、人と会話や世間話をしますか（○は1つ）。

（家族との会話や電話でのあいさつ程度の会話も含みます）

1 毎日	2 2～3日に1回	3 4～7日（1週間）に1回
4 2週間に1回	5 1か月に1回	6 ほとんど話をしない

問24 あなたがここ1か月に直接話をした人は、何人くらいいましたか。

（家族や電話でのあいさつ程度の会話も含みます）

<p>1 0人</p> <p>2 1～4人</p> <p>3 5～9人</p> <p>4 10～20人</p> <p>5 21～49人</p> <p>6 50人以上</p>	<p>→</p>	<p>（付問）それはどんな関係の人ですか （あてはまる番号すべてに○をつけてください）</p> <p>1 同居の家族・親族 2 別居の家族・親族 3 友人・知人</p> <p>4 近所の人 5 職場の同僚や元同僚</p> <p>6 商店などの店員 7 配達や宅配の人（郵便や新聞など）</p> <p>8 医療・福祉・教育関係の専門家 （医師、保健師、ケースワーカー、ヘルパー、保育士、学校教員など）</p> <p>9 電話相談の相談員 10 その他（具体的に ）</p>
--	----------	---

問25 あなたは次に挙げる（1）から（7）の会やグループに参加していますか（○はそれぞれ1つ）。

	1年以上前から参加している	この1年以内に新たに参加するようになった	参加したいができない	参加する予定はない
（1）自治会や町内会	1	2	3	4
（2）ボランティアやNPO	1	2	3	4
（3）宗教団体（檀家や氏子を含む）	1	2	3	4
（4）PTAや保護者会	1	2	3	4
（5）趣味の会やスポーツクラブ	1	2	3	4
（6）職場内の会やグループ	1	2	3	4
（7）同じ学校出身者の会やグループ	1	2	3	4

問26 あなたは、ふだん選挙の時に投票に行っていますか（○は1つ）。

1 必ず行っている	2 できるかぎり行っている	3 忙しくて行くことができていない	4 行かない
-----------	---------------	-------------------	--------

問27 次の問について、あなたのお考えに近いものに○をつけてください。

（1）生活上の困難を解決するにはどのような方法がよいと思いますか。

1 地域の人々がお互いに協力して取り組んだ方が良い。
2 自分自身や家族による自助努力で克服した方が良い。
3 1と2の両方が必要である。

（2）社会保障制度は、所得、資産や支払っている保険料の額によらず、だれもが必要に応じて利用できるべきである。

1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
--------	----------	-------------	----------

問28 あなたは次に挙げる(1)～(9)の事柄で頼れる人はいますか。また、「1 いる」と答えた方にお聞きします。それはだれですか(あてはまる番号すべてに○をつけてください)。

	頼れる人はいますか			それは誰ですか					
	1	2	3	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉・民生委員・の委託人	その他の人
(1) 子どもの世話や看病	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(2) (子ども以外の) 介護や看病	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(3) 重要な事柄の相談	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(4) 愚痴を聞いてくれること	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(5) 喜びや悲しみを分かち合うこと	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(6) いざという時の金銭の援助	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(7) 日頃のちょっとしたことの手助け	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(8) 家を借りる時の保証人を頼むこと	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6
(9) 成年後見人・保佐人を頼むこと(*)	1 いる	2 いない	3 そのことでは人に頼らない	1	2	3	4	5	6

(*) 成年後見人・保佐人とは、認知症などの理由で判断能力が十分ではない方の法律行為を保護し、支援するため、家庭裁判所によって選ばれる後見人のことをいいます。

問29 あなたは、(1)から(4)の人が、次に挙げる1から7の事柄について助けを必要としているときに、それらの事柄をしますか(○はいくつでも)。

	1 子どもの世話や看病	2 介護や看病(子ども以外の)	3 重要な事柄の相談	4 愚痴を聞いてくれること	5 喜びや悲しみを分かち合うこと	6 いざという時の金銭の援助	7 日頃のちょっとしたことの手助け	8 1～7までのこと
(1) 家族・親族	1	2	3	4	5	6	7	8
(2) 友人・知人	1	2	3	4	5	6	7	8
(3) 近所の人	1	2	3	4	5	6	7	8
(4) 職場の人	1	2	3	4	5	6	7	8

あなたとあなたの配偶者（夫や妻）のご両親との経済的な関係についておたずねします。

問30 あなた自身のご両親についておたずねします。

ご存命の方の生年または年齢と同別居についてお答えください。

	(1) 状況	(2) 生年、または年齢	(3) 同別居
父親	1 ご存命である →	1 明治	1 同居している
	2 すでにお亡くなりである	2 大正 () または () 年生まれ 歳	
	3 わからない	3 昭和	
		4 西暦	
母親	1 ご存命である →	1 明治	1 同居している
	2 すでにお亡くなりである	2 大正 () または () 年生まれ 歳	
	3 わからない	3 昭和	
		4 西暦	

問31 あなたから、ご存命のあなたのご両親およびあなたの配偶者のご両親への経済的な援助についておたずねします。先月、あなたからあなたのご両親へ経済的な援助をしましたか。

「1 している」場合は、支出の総額はいくらでしたか。

あなた自身のご両親についてお答えください。

1 している →	経済的援助の総額 () 万 () 千円
2 していない	

配偶者のご両親についてお答えください。

1 している →	経済的援助の総額 () 万 () 千円
2 していない	
3 両親ともお亡くなりになった	

問32 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。

1 いる	2 いない
------	-------

お子さんがいらっしゃらない方は、問32で質問終了です。

お子さんがいらっしゃる方に、あなたとあなたのお子さんとの関係についておたずねします。

問33 お子さんの性別と生年月を記入してください。6人以上、お子さんがいらっしゃる場合は余白にご記入ください。

第1子	男・女	大正・昭和・平成・西暦 ()年()月生まれ
第2子	男・女	大正・昭和・平成・西暦 ()年()月生まれ
第3子	男・女	大正・昭和・平成・西暦 ()年()月生まれ
第4子	男・女	大正・昭和・平成・西暦 ()年()月生まれ
第5子	男・女	大正・昭和・平成・西暦 ()年()月生まれ

問34 現在、18歳未満のお子さんがいる方におたずねします。あなたはお子さんに関する以下の活動に、平均して1日何時間かかわっていますか。数字を記入してください。

- (1) 子どもの身の回りの世話 1日平均 時間
- (2) 子どもの学習面での世話 1日平均 時間
- (3) 子どもと遊ぶこと 1日平均 時間

問35 現在、小学生以下のお子さんがいる方におたずねします。あなたは以下のいずれかの制度が利用できれば働き出したり、より長く働きたいと思いませんか。それぞれ番号に○をつけてください。

	すでに利用している	とても思う	←—————→				全く思わない
(1) 保育所・幼稚園	1	2	3	4	5	6	
(2) 家事代行サービス	1	2	3	4	5	6	
(3) 短時間勤務制度	1	2	3	4	5	6	
(4) 勤務地限定制度	1	2	3	4	5	6	
(5) 学童保育	1	2	3	4	5	6	
(6) 延長保育	1	2	3	4	5	6	

問36 現在、小学校入学前のお子さんがいる方におたずねします。

	とても思う	←—————→				全く思わない
(1) 自分は子どもをうまく育てていると思う	1	2	3	4	5	
(2) 子どものことで、どうしたらよいかわからなくなることがある	1	2	3	4	5	

- これで記入は終わりです。もう一度、記入漏れがないかご確認ください。
- ご回答いただいた調査票は、世帯票および世帯員全員の個人票とあわせて回収用の封筒に入れ、のり付けしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。

SAMPLE